

平成30年第4回那須塩原市議会定例会

議事日程（第7号）

平成30年12月10日（月曜日）午前10時開議

- 日程第 1 議案第110号及び議案第112号～議案第117号の質疑
- 日程第 2 議案第94号の質疑
- 日程第 3 議案第96号、議案第98号、議案第100号、議案第102号、議案第104号及び議案第107号の質疑
- 日程第 4 議案第109号の質疑
- 日程第 5 議案第118号の質疑
- 日程第 6 議案の各常任委員会付託について

出席議員（26名）

1番	山形紀弘	議員	2番	中里康寛	議員
3番	田村正宏	議員	4番	星野健二	議員
5番	小島耕一	議員	6番	森本彰伸	議員
7番	齊藤誠之	議員	8番	星宏子	議員
9番	佐藤一則	議員	10番	相馬剛	議員
11番	平山武	議員	12番	大野恭男	議員
13番	鈴木伸彦	議員	14番	松田寛人	議員
15番	櫻田貴久	議員	16番	伊藤豊美	議員
17番	眞壁俊郎	議員	18番	高久好一	議員
19番	相馬義一	議員	20番	齋藤寿一	議員
21番	君島一郎	議員	22番	玉野宏	議員
23番	金子哲也	議員	24番	吉成伸一	議員
25番	山本はるひ	議員	26番	中村芳隆	議員

欠席議員（なし）

説明のために出席した者の職氏名

副市長	片桐計幸	教育長	大宮司敏夫
企画部長	藤田一彦	企画政策課長	松本仁一
総務部長	山田隆	総務課長	田代幸士
財政課長	田野実	生活環境部長	鹿野伸二
環境管理課長	五十嵐岳夫	保健福祉部長	田代正行
社会福祉課長	板橋信行	子ども未来部 部長	富山芳男
子育て支援課 長	相馬智子	産業観光部長	小出浩美
農務畜産課長	八木沢信憲	建設部長	稲見一美
都市計画課長	大木基	上下水道部長	磯真
水道課長	黄木伸一	教育部長	小泉聖一
教育総務課長	平井克巳	会計管理者	高久幸代
選管・監査・ 固定資産評価 ・公平委員会 事務局長	増田健造	農業委員会 事務局長	久留生利美

西那須野 後藤 修
支所長

塩原支所長 宇都野 淳

本会議に出席した事務局職員

議会議務局長 石塚 昌章

議事課長 小平 裕二

議事調査係長 関根 達弥

議事調査係 鎌田 栄治

議事調査係 室井 良文

議事調査係 磯 昭弘

開議 午前10時00分

◎開議の宣告

- 議長（君島一郎議員） おはようございます。
散会前に引き続き、本日の会議を開きます。
ただいまの出席議員は26名であります。



◎議事日程の報告

- 議長（君島一郎議員） 本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。



◎議案第110号及び議案第

112号～議案第117号の質

疑

- 議長（君島一郎議員） 初めに、日程第1、議案第110号及び議案第112号から議案第117号までの条例の一部改正案件、合わせまして7件を議題といたします。
- 以上に対し、質疑を許します。
- 質疑ございませんか。
- 13番、鈴木伸彦議員。
- 13番（鈴木伸彦議員） 議案の112号の内容なんですけれども、ここには、議案書の資料のほうには具体的には出ていないんですけれども、関谷のところの民俗館ですか、あれを今回廃止するというふうに伺いましたけれども、廃止しただけではなく、その後どうするかということについては、何か案があるのでしょうか。
- 議長（君島一郎議員） 答弁を求めます。
- 教育部長。
- 教育部長（小泉聖一） 関谷の郷土資料館、廃止

後の利用ということで、何か案があるのかということでございますけれども、現時点では、特に案がないというところで、今後廃止ということの中で、まずは庁内で何か利用できるかどうかということも調査した上で、今後の活用できるかどうかも検討したいと思っております。

- 議長（君島一郎議員） 13番、鈴木伸彦議員。
- 13番（鈴木伸彦議員） とりあえず、まずは廃止するというところで、同じことになってしまうかもしれませんが、その後、何か活用するという前向きな考えを持っているのかどうかだけちょっと、ただ単に、廃止して売り払うとかではなくて、市として何か役立てるために産業観光部に任せるとかそういった考えも含めて、前向きに検討するという考えがあるのかどうか、そういう意欲的なところをお聞かせいただけますか。

- 議長（君島一郎議員） 答弁を求めます。
- 教育部長（小泉聖一） 意欲的なところということなんですけれども、あの施設自体が行くとわかるかなと思うんですけれども、畳敷きというんですか、一度靴を脱いで上がらなくちゃいけないというところ、それから、中には、そば屋とかそういうので使ったらどうだというようなお話、アグリパルの向かい側なんでそういうのもあるんじゃないかということなんです。まず、厨房という設備がないというところで、あの施設自体で改修して使えるかどうかというものも、やはり改修するとなると費用もかかるというところがありますので、今後、どういうものを使えるかということを検討していきたいと思っております。

- 議長（君島一郎議員） ほかにございませんか。
- 24番、吉成伸一議員。
- 24番（吉成伸一議員） それでは、議案第117号 那須塩原市企業立地促進条例の一部改正についてお伺いをしたいと思います。

用地取得の奨励金についてであります。今回、面積としては1 haから5,000㎡というふうに緩和された。特に、那須高林産業団地に関しては、その中でも10%のものを特別20%、そして限度額の1億は変わらないわけですけれども、これらにした大きな理由と、それから5,000㎡以上ということになるということは、対象として那須高林産業団地の区画は5,000㎡以上という理解でよろしいんですか。

○議長（君島一郎議員） 答弁を求めます。

産業観光部長。

○産業観光部長（小出浩美） 企業立地条例の中身についてのご質問でございますけれども、まず、5,000㎡にした理由というところでございますけれども、やはり1 haよりは5,000㎡のほうが案件的に多いという状況がございまして、1 haを超えますと、やはり開発、排水路の放流先を見つけたりとかハードルが高くなるというところで、それ以下についても、奨励していこうよというところで5,000㎡というところではございます。

また、高林の産業団地内の立地についてどうかということに関しましては、現在、設計を進めているところでありまして、あそこの区画を具体的にどのような面積で分譲するかというのは、今後、引き合いのありました企業さんとの調整とかいうところもありますので、具体的には申し上げられませんが、5,000㎡以上であれば相当な企業を対象にしていけるのではないかとというふうに考えております。

○議長（君島一郎議員） 24番、吉成伸一議員。

○24番（吉成伸一議員） このように緩和して、その中で特別、那須高林産業団地に関してのみこのように特例を設けたということは、それを考えれば、当然、産業団地の設計においても5,000㎡以上ということが基本になるというふうに私は捉

えたんですが、設計段階だからというお話ですけれども、その辺の議論はされた中で検討されたという理解でよろしいんですね。

○議長（君島一郎議員） 答弁を求めます。

産業観光部長。

○産業観光部長（小出浩美） 5,000㎡以上にした根拠というか考え方というところでございますけれども、産業団地につきましては、おおむね1 ha以上というところを念頭に置いているところでございます。なぜ、1 haかと申し上げますと、先ほど申し上げましたように、1 haを超えると自分で放流先を見つけながら開発をしなければならないということもあって、そういう手間を省くために、高林の産業団地については基本的には1 ha以上の分譲を進めてまいりたいというところでございます。

ただ、そうはいつても、なかなかそれは相手方がいるところでございますし、市としては、担当部署としては、できるだけ早くあそこを売却してまいりたいという意向があるものですから、その辺の規制についても緩和して、こういった制度を設けたということでございます。

○議長（君島一郎議員） ほかにございませんか。

5番、小島耕一議員。

○5番（小島耕一議員） 議案第112号の那須塩原市那須野が原博物館の条例改正のことについて、お伺いしたいと思います。

日新の館については重複があるということで、今回、廃止を考えているということでございますけれども、ちょっと、この間日新の館を見せていただきましたけれども、コミュニティーと一緒にやっていくというようなことで、特にあそこの郷土教育の一つの拠点にもなっているというふうなお話をお伺いしましたところですが、そういう中で、今回の日新の館を全て閉ざしてし

まうのか、それとも、ある程度郷土資料館的などころは活用しながら、備品等を使うとかという、そういうような使い方をするのか、そんな今後の使い方についてどのような考え方をするのか、お伺いしたいと思います。

○議長（君島一郎議員） 答弁を求めます。
教育部長。

○教育部長（小泉聖一） 日新の館の廃止、閉館後、どのように使うのかということなんですけれども、日新の館につきましては、先週も金子議員の一般質問でもちょっとお答えしましたとおり、施設の設定が老朽化しているというところもありまして、作品等の展示、保管、そういうものが環境的に好ましくないというところの状態から、この後、閉館後につきましては、那須野が原博物館で収蔵しているもの、あるいは備品、こういうもので比較的温度・湿度の管理が必要ないようなもの、こういうものを納めておくような収蔵庫じゃないですけども、保管庫というような形での利用を考えております。

○議長（君島一郎議員） 5番、小島耕一議員。

○5番（小島耕一議員） そうなると、あそこのシャッター街じゃないですけども、シャッターをおろしたような形でほとんど誰も入らないという形になってしまうか、それとも、今、それ以外の郷土資料館的な働きも若干持っているような感じがしたんですけども、そういうところの使い方はどうなのか、ちょっとお伺いしたいと思います。

○議長（君島一郎議員） 答弁を求めます。
教育部長。

○教育部長（小泉聖一） 現在、郷土資料館的な展示というもののパネル等をやっているところなんですけれども、利用者が少ないというような状況がありまして、これについては、那須野が原博物館と重複している部分があるということで、業務

自体は集約をしていきたいということで考えております。

○議長（君島一郎議員） ほかにございませんか。
〔発言する人なし〕

○議長（君島一郎議員） ほかに質疑がないようですので、議案第110号及び議案第112号から議案第117号までの条例の一部改正案件7件に対する質疑を終了することで異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（君島一郎議員） 異議なしと認めます。
よって、質疑を終了いたします。

◇

◎議案第94号の質疑

○議長（君島一郎議員） 次に、日程第2、議案第94号 一般会計補正予算案件を議題といたします。
以上に対し、質疑を許します。
質疑ございませんか。

〔発言する人なし〕

○議長（君島一郎議員） 質疑がないようですので、議案第94号 一般会計補正予算案件に対する質疑を終了することで異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（君島一郎議員） 異議なしと認めます。
よって、質疑を終了いたします。

◇

◎議案第96号、議案第98号、 議案第100号、議案第102号、 議案第104号及び議案第 107号の質疑

○議長（君島一郎議員） 次に、日程第3、議案第96号、議案第98号、議案第100号、議案第102号、

議案第104号及び議案第107号の特別会計補正予算
案件6件を議題といたします。

以上に対し、質疑を許します。

質疑ございませんか。

〔発言する人なし〕

○議長（君島一郎議員） 質疑がないようですので、
議案第96号、議案第98号、議案第100号、議案第
102号、議案第104号及び議案第107号の特別会計
補正予算案件6件に対する質疑を終了することで
異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（君島一郎議員） 異議なしと認めます。

よって、質疑を終了いたします。



◎議案第109号の質疑

○議長（君島一郎議員） 次に、日程第4、議案第
109号 企業会計補正予算案件を議題といたしま
す。

以上に対し、質疑を許します。

質疑ございませんか。

〔発言する人なし〕

○議長（君島一郎議員） 質疑がないようですので、
議案第109号 企業会計補正予算案件に対する質
疑を終了することで異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（君島一郎議員） 異議なしと認めます。

よって、質疑を終了いたします。



◎議案第118号の質疑

○議長（君島一郎議員） 次に、日程第5、議案
118号 市道路線の認定についてを議題といたし

ます。

以上に対し、質疑を許します。

質疑ございませんか。

〔発言する人なし〕

○議長（君島一郎議員） 質疑がないようですので、
議案第118号に対する質疑を終了することで異議
ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（君島一郎議員） 異議なしと認めます。

よって、質疑を終了いたします。



◎議案の各常任委員会付託につい

て

○議長（君島一郎議員） 次に、日程第6、議案の
各常任委員会付託についてを議題といたします。

ただいま上程中の各議案については、お手元に
配付の議案付託表のとおり関係常任委員会に付託
いたしたいと思いますが、異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（君島一郎議員） 異議なしと認めます。

よって、議案付託表のとおり関係常任委員会に
付託いたします。

各常任委員会は、委員会日程に基づき審査を行
い、本会議最終日、委員長は登壇の上、審査結果
の報告を願います。



◎散会の宣告

○議長（君島一郎議員） 以上で本日の議事日程は
全て終了いたしました。

本日はこれをもって散会いたします。

ご苦労さまでした。

散会 午前10時15分